

神崎町生涯学習教室特集

神崎町では一人一人が自発的かつ主体的に生きがいを持って楽しみや喜びを感じながら進めていく教室を開催しています。

今回は5・6月に教育委員会主催で開催した3つの事業を紹介します！

着物リメイク教室

参加者は、家に眠っている浴衣や着物を解いて、布地から自分のサイズに裁ち、手縫いでチュニックやパンツ、ベストのリメイクに挑戦しました。手縫いで縫うことの少ない日常ですが、集中して布地を一針一針丁寧に縫い進めると、あっという間に時間が過ぎていきます。針に糸がなかなか通せず、苦戦する場面もありましたが、自分サイズの服が出来上がった時の嬉しさは格別です。

大切な着物に少し手を加え、素敵な服に生まれ変わらせる楽しさを学びました。



▲着物文化を次世代につなぐ教室



▲一針一針に思いを込めて



▲思い出の着物に新たな命を吹き込む

基礎から学ぶ陶芸教室

土に触れ、作品を作る工程を楽しむ陶芸教室を開催しました。参加者は、板づくり、手びねり、紐づくりからウェルカムボード・カップ・花瓶・器・植木鉢を作りました。

講師の藤島先生は、分かりやすい資料を基に丁寧に教えてくださり、参加者は回を重ねるごと作品の完成度が増し、好みの作品を制作することができました。

陶芸の楽しさを知り、さらに中級の陶芸教室にも参加したいと意欲のある皆さんでした。



▲力を入れて土を捏ねます！



▲講師から陶芸のコツを教わりました



▲個性あふれる器を創作！

わくわく親子教室

新規事業として家庭教育の充実を目指して「わくわく親子教室」を開設しました。この事業は、親子が様々な体験を通して関わりを持ち、対話しながら親子でふれあう機会を増やし、より良い関係を築くことを目的としています。

今年度は、陶芸、ユニカール、クリスマスリースづくり、藍染の体験をします。1回目の陶芸は、親子で話し合いながら、素敵な作品を作りました。



▲笑顔いっぱいの親子教室



▲家族で協力して制作！